

令和3年度横浜市史資料室 展示会

戦後横浜—それぞれの出発

空襲被災から敗戦を経て、連合国軍による占領・接管が始まった1945（昭和20）年とその後を中心に、戦後横浜の出発を、市民一人ひとりの視点から紹介します。

横浜市史資料室には、横浜の空襲と戦災関連資料を中心に、戦中・戦後の日記が収集されています。日記の書き手は、徴兵年齢前の若者と60歳前後の年配者、また若い女性が多く、一方、徴兵・召集の対象となる世代の人々も、軍事郵便や復員に関する書類などの記録を残しています。

これらの記録から、空襲被災後の暮らし、そして8月15日をどのように迎え、戦後の暮らしをどう再開していったのか、また戦地から復員した元兵士たちは、戦後とどう向かい合ったのか、一人ひとりの戦後の歩みを紹介します。

幅広い世代や女性など様々な人々を取り上げることによって、「戦後」という時代の多彩な様相を浮かび上がらせ、改めて横浜における戦後の始まりを考えます。

1 会期等

会 期：令和3年7月15日（木）～9月23日（木・祝）

※ 休室日：毎週日曜日及び横浜市中央図書館休館日

時 間：午前9時30分～午後5時

会 場：横浜市中央図書館地下1階ホワイエ（ホール前）、横浜市史資料室内展示

※ 横浜市史資料室で受付を済ませた後にご入場ください。

所 在 地：横浜市西区老松町1番地

京浜急行線「日ノ出町駅」徒歩5分、JR・市営地下鉄線「桜木町駅」徒歩10分

市営バス103系統「野毛坂」徒歩1分、市営バス89系統「中央図書館」徒歩1分

入 場 料：無料

2 主催／企画運営

主 催：横浜市史資料室

協 力：横浜市中央図書館

企画運営：（公財）横浜市ふるさと歴史財団

3 内容／構成

第1部 戦災・敗戦日記

- (1) 空襲その後—バラック、焼け跡での暮らし …… 日記
- (2) 敗戦の日—8月15日 …… 日記
- (3) 戦後生活の始まり …… 日記

第2部 それぞれの戦後

- (1) 若者の戦後 …… 日記
- (2) 女性たちの戦後 …… 日記
- (3) 復員兵士の戦後 …… 書類・日記・手記

第3部 戦後の風景

- (1) 戦後の風景 …… 写真
- (2) 文化人たちが見た戦後横浜 …… 随筆・写真
- (3) 様々な戦後【在日外国人、戦犯】 …… 書類・書簡・写真

4 展示関連講座[事前予約制・参加無料]

戦中・戦後の日記を読む

講 師：羽田 博昭（横浜市史資料室調査研究員）

会 場：横浜中央図書館地下1階ホール

開催日時：9月11日（土）午後2時～4時30分（開場：午後1時30分）

募集人数：50人（応募多数の場合抽選）

申込方法：往復はがき（1枚につき2人まで）に、氏名、住所、電話番号を明記のうえ、郵送にてお申込みください。

宛 先：〒220-0032 横浜市西区老松町1 横浜中央図書館地下1階 横浜市史資料室

締 切：8月31日（火）必着

※ 講座で手話通訳を希望される場合は8月31日（火）までに横浜市史資料室にご連絡ください。

5 展示会及び展示関連講座に係る注意事項等

※ 新型コロナウイルス感染症対策にご協力ください。予めご自宅等で検温をお願いいたします。発熱、風邪の症状、体調がすぐれない場合は、ご来場をお控えください。また、マスクの着用をお願いします。

※ いただいた個人情報の本事業で使用するほか、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、必要な場合に限り、保健所などへ情報提供します。これらの目的以外では使用はいたしません。

※ 急な災害や今後の新型コロナウイルス感染症の拡大状況等によっては、展示会・展示関連講座の中止や、内容が変更となる場合があります。中止又は変更の場合はホームページ等でお知らせします。

<http://www.city.yokohama.lg.jp/city-info/yokohamashi/gaiyo/shishiryo/>

6 取材について

現地取材を希望される場合は、事前に御連絡ください。

（横浜市史資料室担当係長 葉袋（みない）Tel：045-251-3260）

お問合せ先

総務局行政マネジメント課文書管理担当課長 末永 邦仁 Tel：045-671-4026